

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) と診断された患者さんの

検体・情報を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。本研究に関するご質問等がありましたら下記の[当院の問い合わせ窓口]までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、当該研究に検体・カルテ情報が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の[当院の問い合わせ窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

[研究課題名] 血液疾患患者における COVID-19 の臨床経過に関する後方視的解析

[当院の研究責任者] 感染症内科 医長 長崎 洋司

[研究の目的・意義]

血液疾患を背景に持つ患者さんの新型コロナウイルス感染症に関する臨床経過の報告は少なく、本ウイルスに感染した血液疾患患者さんに対する臨床経過を調査することが目的です。本研究を通して本疾患に対する今後のより良い治療法などに繋がると考えております。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020 年 8 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日までに新型コロナウイルス感染症を発症した、18 歳以上の血液疾患患者さんを対象とします

●研究期間：倫理委員会承認日から西暦 2022 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

初診時から西暦 2020 年 12 月 31 日までのカルテ情報を使わせていただきます。

カルテ情報：

(基礎情報)：

入退院日、人種、年齢、性別、身長、体重、血液疾患と治療内容、基礎疾患の有無(心疾患、高血圧、糖尿病、肝胆道系疾患、腎疾患、既往を除く悪性腫瘍、その他)とその治療状況

(臨床経過の評価)：

発熱期間、呼吸器症状の有無、酸素投与の有無、消化器症状の有無、

(臨床研究に関する公開情報/単施設実施用)

その他の症状の有無、検査所見（白血球数、血小板数、肝・腎障害の有無、CRP、D-dim、フェリチン、その他の炎症性マーカーなど、画像所見）、治療薬の種類と投与期間、治療完遂率、ウイルスのPCR陰性化までの期間、副作用出現の有無、再治療率、30日間の死亡率、抗体陽性率など

●検体：血清（診療で使用した余りの検体）⇒新型コロナウイルスの抗体を測定します。

●検体・情報の管理

検体や情報は当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[当院の問い合わせ窓口]

国立病院機構九州医療センター

感染症内科 長崎洋司

〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1

電話 092-852-0700